

一般社団法人 日本原子力学会
第 91 回 標準委員会 議事録

I-1 日 時：2023 年 3 月 1 日（水）10：00～16：00

I-2 会議方式：Web 会議

I-3 出席者（敬称略）*：午後から出席

（出席委員）山本委員長，中村副委員長，西川幹事，井口*，石川，牛尾*，岡本*，小澤，黒田，
酒井，清水，高田（11 時 30 分から），高橋，竹山，田中(正)，田中(裕)，戸澤，成宮，
松井，椋木，山口（21 名）

（代理出席）村上健太（関村委員代理），深野義隆（山野委員代理）（2 名）

（フェロー委員）宮野（1 名）

（欠席委員）木倉（1 名）

（委員候補者）西山裕孝（日本原子力研究開発機構）

（常時参加者）鈴木*（1 名）

（欠席常時参加者）佐々木，藤澤，篠田（3 名）

（オブザーバ）前田哲宏（三菱重工業）（1 名）

（説明者）【標準活動基本戦略タスク】西川主査，湊幹事，清水委員，成宮委員

【原子力安全検討会】山中常時参加者

【リスク専門部会】桐本副部長

【システム安全専門部会】大谷幹事

【システム安全専門部会 PLM 分科会】中川幹事，櫛崎常時参加者

【システム安全専門部会 水化学管理分科会】河村主査，宮澤幹事，長嶺常時参加者

【システム安全専門部会 シビアアクシデントマネジメント分科会】大友幹事，及川委員

【基盤応用・廃炉技術専門部会】湊幹事

【基盤応用・廃炉技術専門部会 放射線遮蔽分科会】坂本主査

【基盤応用・廃炉技術専門部会 廃止措置分科会】田中幹事，工藤委員

【基盤応用・廃炉技術専門部会 放出源の有効高さ評価分科会】渡辺幹事

【原子燃料サイクル専門部会】藤原幹事

【原子燃料サイクル専門部会 LLW 廃棄体等製作・管理分科会】新崎幹事

【原子燃料サイクル専門部会 LLW 埋設後管理分科会】梅原幹事，千々松委員，関口委員

【原子燃料サイクル専門部会 LLW 埋設施設検査方法分科会】山田幹事，斉藤常時参加者

【原子燃料サイクル専門部会 LLW 処分安全評価分科会】竹内幹事，中居委員，山岡委員

（延べ計 29 名）

（事務局）大沼，正岡，牧野，平野（4 名）

I-4 配付資料：（議事録末尾に一覧を掲載）

II 議事内容

事務局から，開始時点で委員(フェロー委員含め)25 名中，開始時点で 19 名の出席があり，委員会成立に必要な定足数（17 名以上）を満足している旨の報告があった。その後，会議中に出席の委員があり，最終的に 24 名の出席となった。

1. 前回議事録の確認 (SC91-1)

前回議事録(案)については既に配付・修正されているものであり、特にコメント無く、承認された。

2. 人事について (SC91-2-01~2-03)

資料 SC91-2-01, SC91-2-02 に基づき、標準委員会、専門部会の人事について以下の提案及び報告があった。

a. 標準委員会

①理事会による委員再任承認の確認

山本 章夫	名古屋大学	2023.01.31	理事会承認
竹山 弘恭	中部電力	2023.01.31	理事会承認
椋木 敦	日揮	2023.01.31	理事会承認
山口 献	東京電力ホールディングス	2023.01.31	理事会承認

②委員退任の確認

越塚 誠一	東京大学	2023.02.28	
-------	------	------------	--

③委員選任の決議

西山 裕孝	日本原子力研究開発機構	2023.06~2025.05	
-------	-------------	-----------------	--

④委員再任の決議

酒井 俊朗	電力中央研究所	2023.06~2025.05	
田中 裕治	日本原燃	2023.06~2025.05	

理事会による委員再任承認等が確認され、また、審議の結果、委員の選任・再任が決議された。

b-1. リスク専門部会

①部会長選任の承認 (決議)

高田 孝	東京大学	2023.03~2025.02	
------	------	-----------------	--

b-2. システム安全専門部会

①委員再任の承認 (決議)

鬼沢 邦雄	日本原子力研究開発機構	2023.06~2025.05	
木藤 和明	日立 GE ニュークリア・エナジー	2023.06~2025.05	
工藤 義朗	東京電力ホールディングス	2023.06~2025.05	

b-3. 基盤応用・廃炉技術専門部会

①委員再任の承認 (決議)

湊 博一	日立 GE ニュークリア・エナジー	2023.05~2025.04	
------	-------------------	-----------------	--

②部会長選任の承認 (決議)

石川 顕一	東京大学	2023.03~2025.02	
-------	------	-----------------	--

b-4. 原子燃料サイクル専門部会

①委員退任の確認

田村 明男	元原子力安全推進協会	2023.01.31	
-------	------------	------------	--

②委員再任の承認 (決議)

佐々木 隆之	京都大学	2023.05~2025.04	
立川 博一	原子力安全研究協会	2023.05~2025.04	
高橋 邦明	日本原子力研究開発機構	2023.06~2025.05	
山本 正史	原子力環境整備促進・資金管理センター	2023.06~2025.05	

③常時参加者登録の確認

田村 明男	原子力環境整備促進・資金管理センター	2023.02.01	
-------	--------------------	------------	--

b-1~4 の各専門部会について、委員の退任等が確認され、委員の再任、部会長の選任が承認された。

2.2 標準活動基本戦略タスクの人事

事務局から SC91-2-03 に基づき、標準活動基本戦略タスクの人事について変更がない旨の説明があった。

3. 標準活動基本戦略タスク・原子力安全検討会の活動

(1) 【報告・審議】

標準活動基本戦略タスクの報告と論点、標準委員会等運営ガイドラインの制定について
(担当：標準活動基本戦略タスク 西川主査，事務局)

標準活動基本戦略タスク 西川主査から SC91-3-01-1～4 に基づき、標準活動基本戦略タスクの議事録、標準委員会全体工程、標準活動運営委員会議事録、春の年会企画セッションについて報告があった。

次に、事務局から SC91-3-01-5-1～3 に基づき、標準委員会等運営ガイドラインの新規制定案について説明があり、審議の結果、この制定案について 30 日間の意見募集に移行することが決議された。

主な質疑、コメント等は次のとおり。

C：このガイドラインと幹事・事務局マニュアルに重複する部分があるが、今後の運用において一方の直し忘れ等が無いよう留意が必要。

A：拝承。記載のわかりやすさととのバランスをとって運用していく。

(2) 【報告】

2023 年度標準委員会の日程について

(担当：事務局)

事務局から SC91-3-02 に基づき、今年度の日程について報告があった。

(3) 【報告】

原子力安全検討会の議論状況について

(担当：原子力安全検討会 山中常時参加者)

原子力安全検討会 山中常時参加者から SC91-3-03 に基づき、原子力安全検討会の議論状況について報告があった。

特に質疑、コメント等は無かった。

(4) 【報告】

原子力関連学協会規格類協議会の課題について

(担当：標準活動基本戦略タスク 西川主査)

標準活動基本戦略タスク 西川主査から SC91-3-04 に基づき、規格類協議会の課題について報告があった。効率化については、6 月の標準委員会への報告に向けて継続して検討を進めることとした。

主な質疑、コメント等は次のとおり。

Q：効率化の方策としてスクリーニングを導入した場合、反って労力が増加するのではないか。

A：現状は一律に詳細検討しているが、一次スクリーニング（概略）で大まかに判断し、二次スクリーニングへ進まなくてもよいパスを設定することで効率化が図れると考える。

C：つまり、5 か年計画の実施方法の見直しということだと思う。

C：もともと対象施設が限定され利用者が限られる標準について、必要性の大小で廃止を判断してよいのか、学会としてこのような対象について技術の知見、安全性の議論をすることが必要等の意見がある。

C：機械学会においては改定のサイクルを一律とせず、分科会ごとに設定している。このような運用も効率化につながるかもしれない。

C：機械学会は知見の収集先が比較的明確で、ASME の動向の確認がメインという特徴があり、それに適した方法のようである。この方法がそのまま標準委員会に適用できるかどうかは、検討が必要。

- C：標準の中だけでなく、規制基準や民間ガイドラインとの関係から、立体的に新知見の収集を考えたらよい。勿論、規制基準があるから学会標準は不要ということではない。
- C：JEMAにも標準があり、維持に苦勞している。アクティビティが減ったら見直しサイクルを延ばすとか、柔軟な運用を考えたらよいと思う。
- C：学会標準は基本的に単調に増加するものであり、5年ごとの改定を継続するならば、必然的にいずれ破綻する。何らかの対応を考えるべき時期に来ている。その一方で、変えてよいところ／いけないところがあり、そこを切り分けたうえで議論することが必要。
- C：電事連の提案は、あくまでも一つの提案でしかなく、従う必要があるものではない。標準委員会という独立した立場で、あるべき姿を検討してほしい。

(5)【報告】

3学協会ピアレビューの状況について

(担当：標準活動基本戦略タスク 湊幹事)

標準活動基本戦略タスク 湊幹事から口頭にて、3学協会ピアレビューの実施状況について報告があった。主な質疑、コメント等は次のとおり。

C：他の学協会の事例で、標準委員会にも参考となるような事項については、今後も適宜紹介をお願いしたい。

(6)【報告】

倫理教育について

(担当：標準活動基本戦略タスク 清水委員)

標準活動基本戦略タスク 清水委員から SC91-3-06 に基づき、倫理教育の実施状況について報告があった。

主な質疑、コメント等は次のとおり。

C：倫理教育とコンプライアンス教育との混同が見られるという意見があった。ルールへの遵守が必須のコンプライアンスと、ルールでは決められない部分も含む倫理との違いを念頭において、今後の倫理教育の計画を考えるとよい。

A：検討する。

(7)【報告・審議】

“用語辞典：202X”（技術レポート）の改定について

(担当：標準活動基本戦略タスク 成宮委員)

標準活動基本戦略タスク 成宮委員から SC91-3-07-1～3 に基づき、題記技術レポート改定案について報告があり、審議の結果、30日間の意見募集に移行することが決議された。

特にコメント等は無かった。

4. 審議事項

(1)【報告・審議】（公衆審査の結果）

“原子力発電所の高経年化対策実施基準：202X（追補2）”標準原案に関する公衆審査の結果について

(担当：事務局、システム安全専門部会 PLM分科会 中川幹事、榎崎常時参加者)

事務局から SC91-4-01 に基づき、題記に関する公衆審査の結果、ご意見が無かったことが報告された。審議の結果、この内容で制定・発行することが決議された。

特にコメント等は無かった。

(2)【報告・審議】（公衆審査の結果）

“発電用原子炉施設の廃止措置計画における安全評価基準：20XX”標準原案に関する公衆審査の結果及び受け付けたご意見への対応について

（担当：事務局，基盤応用・廃炉技術専門部会 廃止措置分科会 田中幹事，工藤委員）

事務局から SC91-4-02-1 に基づき，題記に関する公衆審査の結果，2 名の方からご意見の提出があったことが報告された。引き続き，基盤応用・廃炉技術専門部会 廃止措置分科会 田中幹事，工藤委員から SC91-4-02-2～5 に基づき，受け付けたご意見への対応について報告があり，審議の結果，この内容でご意見提出者へ回答すること，及び制定・発行することが決議された。

特にコメント等は無かった。

(3)【報告・審議】（公衆審査の結果）

“発電用原子炉施設の安全解析における放出源の有効高さを求めるための数値モデル計算実施基準：20XX”標準原案に関する公衆審査の結果について

（担当：事務局，基盤応用・廃炉技術専門部会 放出源の有効高さ評価分科会 渡辺幹事）

事務局から SC91-4-03-1 に基づき，題記標準に関する公衆審査の結果，ご意見が無かったことが報告された。引き続き，基盤応用・廃炉技術専門部会 石川部会長から SC91-4-03-2～3 に基づき，特に原案に修正は無い旨の報告があり，審議の結果，この内容で制定・発行することが決議された。

特にコメント等は無かった。

(4)【報告・審議】（標準委員会決議投票の結果）

“原子力発電所の高経年化対策実施基準：202X（追補3）”標準原案に関する標準委員会決議投票の結果及び受け付けた意見への対応について

（担当：事務局，システム安全専門部会 PLM分科会 中川幹事，櫛崎常時参加者）

事務局から SC91-4-04-1 に基づき，題記に関する決議投票の結果可決となり，意見が無かったことが報告された。引き続き，システム安全専門部会 PLM分科会 中川幹事，櫛崎常時参加者から SC91-4-04-2～3 に基づき，第 90 回標準委員会における席上コメントへの対応，誤記訂正等について報告があり，審議の結果，1 か月間の公衆審査へ移行することが決議された。

主な質疑，コメント等は次のとおり。

C：JIS との整合はどのようにチェックしているのか？

A：担当が目で見確認している。

C：事務局でこのようなチェックを自動化できるソフト等の知見はもっているか？

A：知見はない。

C：なにか知見を持っている方がいれば教えていただきたい。

(5)【報告・審議】（標準委員会決議投票の結果）

PWR水化学分析標準の新規制定及び改定案に関する標準委員会決議投票の結果及び受け付けた意見への対応について

（担当：事務局，システム安全専門部会 水化学管理分科会 河村主査，宮澤幹事，長嶺常時参加者）

事務局から SC91-4-05-00 に基づき，題記標準（4 件）に関する決議投票の結果可決となり，4 つのうち「ほう素」の改定原案について賛成で 2 名の方から意見があったことが報告された。引き続き，システム安全専門部会 水化学管理分科会 河村主査，宮澤幹事，長嶺常時参加者から SC91-4-05-01～16 に基づき，受け付けた意見への対応について報告があり，審議の結果，1 か月間の公衆審査へ移行することが決議された。

特にコメント等は無かった。

(6)【報告・審議】（標準委員会決議投票の結果）

“低レベル放射性廃棄物処分施設の施設検査方法—浅地中処分編：20XX” 標準原案に関する標準委員会決議投票の結果及び受け付けた意見への対応について

（担当：事務局，原子燃料サイクル専門部会 LLW埋設施設検査方法分科会 山田幹事，斉藤常時参加者）

事務局から SC91-4-06-1 に基づき，題記標準に関する決議投票の結果可決となり，賛成で2名の方から意見があったことが報告された。引き続き，原子燃料サイクル専門部会 LLW埋設施設検査方法分科会 山田幹事，斉藤常時参加者から SC91-4-06-2～4 に基づき，受け付けた意見への対応について報告があり，審議の結果，誤字等の修正及び転載許諾の取得について委員会三役が確認後，1か月間の公衆審査へ移行することが決議された。

主な質疑，コメント等は次のとおり。

Q：転載許諾の取得の予定は？

A：取得済のものもあり，未取得分も1か月以内に取得できる見込みである。

(7)【報告・審議】（標準委員会決議投票の結果）

“低レベル放射性廃棄物の埋設地に係る埋戻しの方法及び施設の管理方法—中深度処分編：20XX” 標準原案に関する標準委員会決議投票の結果及び受け付けた意見への対応について

（担当：事務局，原子燃料サイクル専門部会 LLW埋設後管理分科会 梅原幹事，千々松委員，関口委員）

事務局から SC91-4-07-1 に基づき，題記標準に関する決議投票の結果可決となり，賛成で2名の方から意見があったことが報告された。引き続き，原子燃料サイクル専門部会 LLW埋設後管理分科会 梅原幹事，千々松委員，関口委員から SC91-4-07-2～6 に基づき，受け付けた意見への対応について報告があり，審議の結果，誤字等の修正及び転載許諾の取得について委員会三役が確認後，1か月間の公衆審査へ移行することが決議された。

特にコメント等は無かった。

(8)【報告・審議】（標準委員会決議投票の結果）

“低レベル放射性廃棄物処分施設の安全評価の実施方法—中深度処分編：20XX” 標準原案に関する標準委員会決議投票の結果及び受け付けた意見への対応について

（担当：事務局，原子燃料サイクル専門部会 LLW処分安全評価分科会 竹内幹事，中居委員，山岡委員）

事務局から SC91-4-08-1 に基づき，題記標準に関する決議投票の結果，意見付き保留が1名であったが投票期間中に賛成に転じて可決となり，他に賛成で1名から意見があったことが報告された。引き続き，原子燃料サイクル専門部会 LLW処分安全評価分科会 竹内幹事，中居委員，山岡委員から SC91-4-08-2～4 に基づき，受け付けた意見への対応について報告があり，審議の結果，転載許諾の取得について委員会三役が確認後，1か月間の公衆審査へ移行することが決議された。

主な質疑，コメント等は次のとおり。

C：標準委員会は独立した立場で安全性等について考える組織であり，したがって NRA を根拠にするとということはない。その意味で保留票を投じ，修正された。今後の各標準の策定においても，そのことが標準の読者である第三者へ伝わるような的確な記載をお願いする。

(9)【報告・審議】（正誤表発行・本報告）

“γ線ビルドアップ係数：2013”に関する正誤表の発行及び同標準英語版の本報告について

（担当：基盤応用・廃炉技術専門部会 放射線遮蔽分科会 坂本主査）

基盤応用・廃炉技術専門部会 放射線遮蔽分科会 坂本主査から SC91-4-09-1～3 に基づき，題記標準に関する正誤表及び同標準英語版について報告があり，審議の結果，和文版の正誤表を発行すること，並びに英語版について30日間の意見募集へ移行することが決議された。

特にコメント等は無かった。

(10) 【報告・審議】（本報告）

“原子力発電所の高経年化対策実施基準：2021” 英語版の標準原案に関する本報告について
（担当：システム安全専門部会 PLM分科会 中川幹事，榎崎常時参加者）

システム安全専門部会 PLM 分科会 中川幹事，榎崎常時参加者から SC91-4-10-1～2 に基づき，
題記標準に関するについて報告があり，審議の結果，30 日間の意見募集へ移行することが決議された。
特にコメント等は無かった。

(11) 【報告】（発行前の転載許諾の反映）

“原子力施設の廃止措置の基本安全基準：2022”並びに“発電用原子炉施設の廃止措置計画策定基準：2022”
への転載許諾の反映について

（担当：基盤応用・廃炉技術専門部会 廃止措置分科会 田中幹事）

基盤応用・廃炉技術専門部会 廃止措置分科会 田中幹事から SC91-4-11-1～2 に基づき，
題記標準に関する転載許諾の反映について報告があった。
特にコメント等は無かった。

(12) 【報告】（発行前の誤字・脱字等の修正）

“浅地中ピット処分対象廃棄体の製作要件及び検査方法：20XX—ドラム缶形態編—”に関する発行前
の許諾表示，誤字・脱字等の修正報告について

（担当：原子燃料サイクル専門部会 藤原幹事）

原子燃料サイクル専門部会 藤原幹事から SC91-4-12-1～2 に基づき，題記標準に関する転載許諾
の反映について報告があった。
特にコメント等は無かった。

(13) 【報告】（趣意書説明）

“原子力発電所におけるシビアアクシデントマネジメントの整備及び維持向上に関する実施基準：2019”
の改定について

（担当：システム安全専門部会 SAM 分科会 大友幹事，及川委員）

システム安全専門部会 SAM 分科会 大友幹事，及川委員から SC91-4-13-1 に基づき，題記標準
の改定に関する趣意書について説明があり，この内容にて改定検討を進めることとなった。

主な質疑，コメント等は次のとおり。

Q：新知見として 1F 事故を挙げているが，具体的には何か。

A：短期的には建屋の水素ベント対策等の取り込みである。

Q：オフサイト（防災）との接点についてどう考えているか。

A：2019 年版では解説に若干記載している程度で具体的な言及はない。今回は防災そのもの
のアクションまでとはしないが，そこに影響する FP 放出量の抑制を取り込めるかどうか
を検討したいと考えている。

C：水素対策・早期ベントと FP 抑制の関係が残された課題であり，この議論に期待する。

C：中間報告がまとまり，水素の局所的な解析が進んでいる。このような知見も取り入れる
ように協力したい。

C：PWR と BWR でベントの扱いに相違がある。PWR は大規模損壊対応であり使用の意思
決定は同じではないが，格納容器の防護という意味では同じであり，BWR/PWR 共通的に
扱える標準になればよいと思う。また，IRIDM の取り込みもうまく使えるような標準になる
とよい。

C：1F 事故の知見を PWR にも反映できれば良いと思っている

C：IRIDM 標準は全般的な概念であり，これを SAM 標準，PSR+標準等で実務へ展開する，
また SAM 標準側から IRIDM 標準へフィードバックすることにより，相互にアップグレード
する形になるとよい。

A：意見を踏まえて検討していく。

(14) 【審議】

標準策定5か年計画（2023年度版）について

（担当：リスク専門部会 桐本副部会長，システム安全専門部会 大谷幹事，

基盤応用・廃炉技術専門部会 湊幹事，原子燃料サイクル専門部会 藤原幹事）

各専門部会から SC91-4-14-1-1～SC91-4-14-4-2 に基づき，標準策定 5 か年計画の 2023 年度版について説明があり，審議の結果，この内容で来年度の標準策定を進めることの承認，並びにこの 5 か年計画について本年度末分の進捗を反映したうえで HP へ掲載することが決議された。

主な質疑，コメント等は次のとおり。

Q：NRA の技術評価候補として原子燃料サイクル関係の標準が出ているが，これは 5 か年計画には反映しないか。

A：意見交換は実施しているが，まだ 5 か年計画へ反映する段階ではない。

(15) 【報告】（技術評価の状況報告）

“中深度処分対象廃棄物の放射能濃度決定方法の基本手順” のNRA技術評価状況報告について

（担当：原子燃料サイクル専門部会 藤原幹事）

原子燃料サイクル専門部会 藤原幹事から SC91-4-15-1 に基づき，掲題の標準の NRA 技術評価状況について説明があった。

特にコメント等は無かった。

5. その他

- ・次回は 2023 年 6 月 7 日（水）10 時から開催予定。
- ・次々回は 2023 年 9 月 13 日（水）10 時から開催予定。
- ・今回は最後の出席となる中村副委員長から，退任のご挨拶をいただいた。

【配付資料】

SC91-0	第 91 回標準委員会議事次第
SC91-1	第 90 回標準委員会議事録（案）
SC91-2-01	人事について（標準委員会）
SC91-2-02	人事について（専門部会）
SC91-2-03	標準活動基本戦略タスク委員名簿
SC91-3-01-1	標準基本戦略タスク 2022 年度第 4 回議事録（案）
SC91-3-01-2	標準委員会全体の年間計画（工程）
SC91-3-01-3	2022 年度第 3 回標準活動運営委員会議事録（案）
SC91-3-01-4	2023 年春の年会企画セッションについて
SC91-3-01-5-1	標準委員会等運営ガイドラインについて
SC91-3-01-5-2	標準委員会等運営ガイドライン（案）
SC91-3-01-5-3	規則類体系図
SC91-3-02	2023 年度の標準委員会開催日について
SC91-3-03	第 41 回 原子力安全検討会 議事録（案）
SC91-3-04	原子力関連学協会規格類協議会の課題について
SC91-3-05	（口頭説明：3 学協会ピアレビューの状況について）
SC91-3-06	2022 年度の倫理教育について
SC91-3-07-1	“用語辞典：202X”（技術レポート）の改定について
SC91-3-07-2	“用語辞典：202X”（技術レポート）の更新検討について
SC91-3-07-3	“用語辞典：202X”（技術レポート）改定案

- SC91-4-01 “原子力発電所の高経年化対策実施基準：202X（追補2）”に関する公衆審査の結果について
- SC91-4-02-1 “発電用原子炉施設の廃止措置計画における安全評価基準：20XX”に関する公衆審査の結果について
- SC91-4-02-2 “発電用原子炉施設の廃止措置計画における安全評価基準：20XX”公衆審査ご意見対応案について
- SC91-4-02-3(1) “発電用原子炉施設の廃止措置計画における安全評価基準：20XX”公衆審査 糸井達哉様ご意見への回答（案）
- SC91-4-02-3(2) “発電用原子炉施設の廃止措置計画における安全評価基準：20XX”公衆審査のご意見（糸井様）を受けた標準への反映結果（案）
- SC91-4-02-4(1) “発電用原子炉施設の廃止措置計画における安全評価基準：20XX”公衆審査 落合兼寛様ご意見への回答（案）
- SC91-4-02-4(2) “発電用原子炉施設の廃止措置計画における安全評価基準：20XX”公衆審査のご意見（落合様）を受けた標準への反映結果（案）
- SC91-4-02-5 “発電用原子炉施設の廃止措置計画における安全評価基準：20XX”（案）公衆審査コメント反映版（案）（完本）
- SC91-4-03-1 “発電用原子炉施設の安全解析における放出源の有効高さを求めるための数値モデル計算実施基準：20XX”に関する公衆審査の結果について
- SC91-4-03-2 “発電用原子炉施設の安全解析における放出源の有効高さを求めるための数値モデル計算実施基準：20XX”標準原案に関する公衆審査の結果及び意見への対応について
- SC91-4-03-3 “発電用原子炉施設の安全解析における放出源の有効高さを求めるための数値モデル計算実施基準：20XX”（標準原案完本）
- SC91-4-04-1 “原子力発電所の高経年化対策実施基準：202X（追補3）”標準原案に関する標準原案に関する決議投票【SC22-08】の結果について
- SC91-4-04-2 “原子力発電所の高経年化対策実施基準：202X（追補3）”案の意見対応案
- SC91-4-04-3 “原子力発電所の高経年化対策実施基準：202X（追補3）”（標準原案完本）
- SC91-4-05-00 PWR 水化学分析標準の新規制定及び改定案に関する標準委員会決議投票の結果について
- SC91-4-05-01 “加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法－ほう素：202*”（標準原案完本）
- SC91-4-05-02 加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法－ほう素：202* システム安全専門部会コメント対応一覧表（案）
- SC91-4-05-03 加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法－ほう素：202* 新旧比較表（案）
- SC91-4-05-04 加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法－ほう素：202* 標準委員会【報告・審議】（本報告）
- SC91-4-05-05 “加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法－溶存水素：202*”（標準原案完本）
- SC91-4-05-06 加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法－溶存水素：202* システム安全専門部会コメント対応一覧表（案）
- SC91-4-05-07 加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法－溶存水素：202* 新旧比較表（案）
- SC91-4-05-08 加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法－溶存水素：202* 標準委員会【報告・審議】（本報告）
- SC91-4-05-09 “加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法－放射性よう素：202*”（標準原案完本）
- SC91-4-05-10 加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法－放射性よう素：202* システム安全専門部会コメント対応一覧表（案）
- SC91-4-05-11 加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法－放射性よう素：202* 新旧比較表（案）
- SC91-4-05-12 加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法－放射性よう素：202* 標準委員会【報告・審議】（本報告）
- SC91-4-05-13 “加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法－ほう素同位体比：202*”（標準原案完本）

SC91-4-05-14	加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法－ほう素同位体比:202* システム安全専門部会コメント対応一覧表(案)
SC91-4-05-15	加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法－ほう素同位体比:202* 新旧比較表(案)
SC91-4-05-16	加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法－ほう素同位体比:202* 標準委員会【報告・審議】(本報告)
SC91-4-06-1	“低レベル放射性廃棄物処分施設の施設検査方法―浅地中処分編:20XX”標準原案に関する標準委員会決議投票の結果について
SC91-4-06-2	“低レベル放射性廃棄物処分施設の施設検査方法―浅地中処分編:20XX”標準原案に関する標準委員会決議投票の結果及び意見への対応について
SC91-4-06-3	“低レベル放射性廃棄物処分施設の施設検査方法―浅地中処分編:20XX”標準原案に関する標準委員会決議投票結果への対応整理表
SC91-4-06-4	“低レベル放射性廃棄物処分施設の施設検査方法―浅地中処分編:20XX”改定案
SC91-4-07-1	“低レベル放射性廃棄物の埋設地に係る埋戻しの方法及び施設の管理方法―中深度処分編:20XX”標準原案に関する標準委員会決議投票の結果について
SC91-4-07-2	“低レベル放射性廃棄物の埋設地に係る埋戻しの方法及び施設の管理方法―中深度処分編:20XX”標準原案に関する本報告について
SC91-4-07-3	“低レベル放射性廃棄物の埋設地に係る埋戻しの方法及び施設の管理方法―中深度処分編:20XX”標準原案に関する標準委員会決議投票で頂いたコメント対応表
SC91-4-07-4	“低レベル放射性廃棄物の埋設地に係る埋戻しの方法及び施設の管理方法―中深度処分編:20XX”標準原案に関する標準委員会決議投票で頂いたコメント対応に伴う改定前後比較表
SC91-4-07-5	“低レベル放射性廃棄物の埋設地に係る埋戻しの方法及び施設の管理方法―中深度処分編:20XX”標準原案に関する誤記脱字チェックコメント
SC91-4-07-6	“低レベル放射性廃棄物の埋設地に係る埋戻しの方法及び施設の管理方法―中深度処分編:20XX”標準原案の改定案
SC91-4-08-1	“低レベル放射性廃棄物処分施設の安全評価の実施方法―中深度処分編:20XX”標準原案に関する標準委員会決議投票の結果について
SC91-4-08-2	“低レベル放射性廃棄物処分施設の安全評価の実施方法―中深度処分編:20XX”標準原案に関する本報告について
SC91-4-08-3	“低レベル放射性廃棄物処分施設の安全評価の実施方法―中深度処分編:20XX”標準原案に関する標準委員会決議投票結果への対応整理表
SC91-4-08-4	“低レベル放射性廃棄物処分施設の安全評価の実施方法―中深度処分編:20XX”標準原案の改定案
SC91-4-09-1	“γ線ビルドアップ係数:2013”誤記チェックの結果について
SC91-4-09-2	“γ線ビルドアップ係数:2013”英訳版標準原案の本報告について
SC91-4-09-3	“γ線ビルドアップ係数:2013”英訳版標準原案
SC91-4-10-1	“原子力発電所の高経年化対策実施基準:2021”英語版原案の本報告について
SC91-4-10-2	AESJ Standards Code on Implementation and Review of Nuclear Power Plant Ageing Management Programs:2021
SC91-4-11-1	“原子力施設の廃止措置の基本安全基準:2022”並びに“発電用原子炉施設の廃止措置計画策定基準:2022”への転載許諾の反映について
SC91-4-11-2	“原子力施設の廃止措置の基本安全基準:2022”(案)転載許諾条件対応版(完本)
SC91-4-12-1	“浅地中ピット処分対象廃棄体の製作要件及び検査方法:20XX―ドラム缶形態編―”の本報告について
SC91-4-12-2	“浅地中ピット処分対象廃棄体の製作要件及び検査方法:20XX―ドラム缶形態編―”の転載許諾に係るコメント対応及び出典名記載に係る誤記チェックの結果について

- SC91-4-13-1 “原子力発電所におけるシビアアクシデントマネジメントの整備及び維持向上に関する実施基準：2019”改定方針(案)
- SC91-4-14-1-1 リスク専門部会 標準策定5か年計画(2023年度版)について
- SC91-4-14-1-2 リスク専門部会 新知見の提案(2023年度)について
- SC91-4-14-2-1 システム安全専門部会 標準策定5か年計画(2023年度版)について
- SC91-4-14-2-2 システム安全専門部会 新知見の提案(2023年度)について
- SC91-4-14-2-3 システム安全専門部会 標準アンケートへの対応について
- SC91-4-14-3-1 基盤応用・廃炉技術専門部会 標準策定5か年計画(2023年度版)について
- SC91-4-14-3-2 基盤応用・廃炉技術専門部会 新知見の提案(2023年度)について
- SC91-4-14-4-1 原子燃料サイクル専門部会 標準策定5か年計画(2023年度版)について
- SC91-4-14-4-2 原子燃料サイクル専門部会 新知見の提案(2023年度)について
- SC91-4-15-1 “中深度処分対象廃棄物の放射能濃度決定方法の基本手順”のNRA技術評価状況報告について

- SC91参考1 標準委員会委員名簿
- SC91参考2 標準委員会出席状況(81回～90回)
- SC91参考3 標準委員会の活動状況
- SC91参考4 専門部会の活動状況

以上